

2024-2025 年春季プログラム キャンプのしおり

学校法人仙台YMCA学園 YMCAジュニアクラブ

〒980-0822 仙台市青葉区立町9-7 TEL 022-226-7560 FAX 022-222-2952

E-mail kenko@sendai-ymca.org <http://www.sendaiymca.jp>

目次

1. YMCAとは.....	2
2. YMCAキャラクターディベロップメント・キャンペーン.....	2
3. キャンプの目的.....	3
4. キャンプについて.....	3
5. 安全について.....	3
6. キャンプ中の薬の取扱いについて.....	4
7. キャンプの出発まで.....	4
8. キャンプ期間中の発熱、怪我等について.....	4
9. キャンプの中止について.....	4

1. YMCAとは

YMCAとは、Young Men's Christian Association（キリスト教青年会）の略で、1844年にロンドンで設立された、キリスト教主義に基づく国際的な青少年団体です。現在、120ヶ国に組織され、会員6,400万人に達しています。

仙台YMCAは1905年（明治38年）に日本で8番目のYMCAとして結成されました。そして、これまで110年以上の歴史を重ねながら一貫して青少年の精神・知性・身体の総合的な成長を願って、さまざまな活動を地域で展開しています。



逆三角形のマークは、YMCAのシンボルとして世界中どこでも通用するもので、次のような意味があります。

正三角形は、霊・知・体の均整のとれた人間の成長を表し、外円は円満な人格を表しています。XとPは、ギリシャ語のイエスキリストの頭文字を組み合わせたもので、開かれた書物は聖書を表し、新約聖書ヨハネによる福音書第17章21節から引用しています。これは、YMCAの標語で『すべての人を一つにしてください』という意味です。

2. YMCAキャラクターディベロップメント・キャンペーン

現在私たちのYMCAでは、アメリカから始まった「YMCAキャラクターディベロップメント・キャンペーン」を展開しています。人格形成に必要とされる価値は様々ですが、その中でもYMCAは4つの価値：Caring（思いやり）、Honesty（誠実さ）、Responsibility（責任感）、Respect（尊敬心）に注目しています。人は競争原理の中だけで育てられると、自分のことだけを大切に、まわりの人を思いやる心を忘れ、しいては自分より弱い人を見つけて攻撃するようにさえていきます。この4つの価値は誰にとっても何も目新しいもので

はありませんが、あえて今だからこそ、私たちYMCAはこの4つの価値を意識し、プログラムの中に取り入れ、子どもたちに伝えたいと思っています。

3. キャンプの目的

- ① 自然生活を楽しみ、自然に適応する能力を身につける
- ② 良い習慣を育て実現する
- ③ 健康のための知識を得て、自分の身体を守る方法を知る
- ④ 生活を豊かにする技術を学び、創造力を育む
- ⑤ 良き友人を作る方法を学び、互いの存在と生命を尊重する心を育む
- ⑥ 民主的なグループ経験から、社会に関わる責任感を育む
- ⑦ 神の恵みを知り、感謝の気持ちを養う

4. キャンプについて

- ① キャンプでは、全体の責任を負うキャンプディレクターの他、アシスタントディレクター及びボランティアリーダーがそれぞれの役割を果たしながら指導にあたります。
- ② ボランティアリーダーは、所定のトレーニングを終了したリーダーから構成されています。彼らは、子どもたちが安全で楽しいキャンプを過ごせるように、自分の持っている能力・情熱・時間をキャンプで奉仕していきます。
- ③ キャンプの生活グループは、原則として男女別になります。グループ編成につきましても、原則的に年齢の近いお友だちと同じグループとなります。仲の良いお友だちと違うグループで生活する可能性もありますが、個人の自立性を高める上で効果があると考えています。
- ④ キャンププログラムは、生活24時間の全てを土台としています。そして、グループメンバーである各人の興味・欲求から臨機応変に変化していきます。また、子どもたちの年齢や能力・発達段階を考慮しながら、スタッフやグループリーダーがその変化をサポートしていきます。
- ⑤ 緊急の場合以外は保護者からお子様に対する電話、お呼び出し等は一切お断りします。緊急の場合も、直接お子様を呼び出さず、担当ディレクターをお呼びください。
- ⑥ その他ご不明な点や依頼事項は、直接担当ディレクターにお願いします。なおキャンプ運営本部は、YMCAジュニアクラブとなります。

5. 安全について

- ① YMCAでは健康や安全への配慮を最も大切にしています。
- ② 特に食物アレルギーのある場合は、事前（1週間前まで）にキャンプディレクターへご連絡ください。また、パーソナルシートがお手元にある場合は、裏面の欄へのご記入もお願いいたします。
- ③ キャンプ中は細部にわたり安全チェックを行い、万が一の場合にも応急処置ができるようYMCAの安全体制と宿舎等の協力関係に万全を期しております。また、急を要する場合には、保護者の方に現地に向向いて頂く場合がありますので、緊急連絡先等、必ずパーソナルシートに明記してください。
- ④ 安全には充分配慮致しますが、キャンプ期間中の怪我は、通院、入院のための治療費をお支払いします。なお、規定の治療費を超える場合には、各家庭で負担して頂くこととなります。(病気の場合は適用されま

せん。)

▼ YMC Aジュニアクラブより支払われる治療費の限度額は以下の通りです。

入院の場合 一日につき 3,000 円

通院の場合 一日につき 1,500 円

6. キャンプ中の薬の取扱いについて

- ① キャンプにご持参いただく薬については、当日ご提出いただく「キャンプ調査表」に、服用方法などをご記入ください。「キャンプ調査票」は集合時にキャンプディレクターへご提出ください。
- ② 薬は一人で管理できる場合は、カバンの分かりやすいところに入れてください。管理が難しい場合は、受付の際にキャンプディレクターへお渡しください。
- ③ 高熱時や発作発生時等、万一の際に服用を指示された薬の服用に関しては、その症状が見受けられたら、直ちに保護者の方へ連絡後、服用を致します。
- ④ ご連絡なく持参された薬の服用については、必ず保護者の方に確認の上、指示通りにさせていただきます。
- ⑤ 上記②及び③の際、保護者の方と連絡がとれない場合には、各キャンプ指定の病院にて症状及び持参の薬を確認後に服用することとし、事後に保護者の方へ連絡を入れさせていただきます。

7. キャンプの出発まで

行く場所・宿舎はいったいどんな所なのか、どんな事をするのか、友だちはすぐにできるか、子どもたちにとっては待ち遠しい反面、不安な事もあるでしょう。そうした子どもたちの気持ちを保護者の方々にサポートしていただくと共に、キャンプでこんな事がしたい、あんな事がしたいと動機付けをしていただければと思います。また健康状態にも気を配り、万全な体調で参加させてください。

▼出発の3日前から検温し、「キャンプ調査票」に記入してください。

▼保健証のコピーを「キャンプ調査票」に貼付し、出発日にご提出願います。

▼体調がすぐれない場合は必ず医師とご相談の上、無理せず参加の有無を決定してください。

▼キャンプの持ち物をお子様と一緒に準備してください。持ち物全てに名前をつけましょう。特に忘れやすい靴下・下着にも書いてください。

8. キャンプ期間中の発熱、怪我等について

キャンプ期間中に発熱した場合、大きな怪我等については、引率スタッフからご家庭に連絡をさせていただき、状況により、病院へ行くこともあります。

また、キャンプのプログラムを継続できないと判断した場合には、家族の方に現地まで迎えに来ていただくか、スタッフが自宅までメンバーを送り届ける事といたします。

9. キャンプの中止について

キャンプ出発前および実施中に以下の状況になった場合、キャンプを中止させていただく場合がございます。

- ① 国から緊急事態宣言が発令された場合
- ② 外出自粛要請、県をまたぐ移動の自粛要請が出されている場合

- ③ キャンプやプログラム実施予定の施設が利用不可の場合
- ④ 仙台YMCA危機管理対策本部がキャンプの中止を判断した場合

「YMCAスローガン」

みつかる

YMCAなら、したい何かがきっとみつかる。

「したい何か」それは千差万別です。

けれどYMCAには、それぞれの「個」の願望に応えられる、様々なプログラムがあります。
たとえば、アクティブな「個」を躍動させる運動プログラム。知性を高める教育などのカリキュラム。
人それぞれの「したい何か」がみつかる場所、それがYMCAです。

「したい何か」を求める人びと、それは向上心のある、前向きな人びとです。

その目的は多種多様。YMCAは、アフタースクールや介護といった、人が安心できる時間や空間づくりまで、その人の「したい何か」がみつかるように事業・活動を展開しています。

つながる

全国・世界的組織なので、つながるレベルが違います。

「みつかる」の先にある、「つながり」の創出を大切にしています。

もっとも身近な人である家族、コミュニティ、全国、世界の人びとと、
日本YMCA基本原則にある、共に「分かちあう」つながりを創っていきます。
その想いを込めて、YMCAはネットワーク力を
オリジナリティに満ちた価値として提供していきます。

よくなる

一人ひとりがよりよく育つということ。

みつかる、つながることで、よりよくなることができる。

それは、一人ひとりが成長していくということ。

ときに、みつかり、つながらなければ果たせなかった

ダイナミックな成長が可能となり、そして生きていく希望をもたらすでしょう。

誰と出会い、どうつながるかが、とても重要な意味を持っています。

これからの世界に不可欠なかけがえのない場所。

YMCAはこれからの世界に不可欠なかけがえのない居場所です。

その居場所は「みつかる。つながる。よくなる」を提供できる場そして全国各地に広がっています。

多様な活動のそれぞれの場が、あなたの居場所となる可能性があります。
また、その居場所にいることで、あなたはポジティブな生き方を始めることができます。
他に比べるものがない程の特別な場所。それがYMCAです。

